

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	効果検証				①事業の成果(数値等) ②事業の効果・評価(課題等)
							国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	
住民支援	1 かすやっ子応援事業	総合窓口課	①学校の臨時休業等で影響を受けたかすやの子どもを応援するため、経済的支援を行うもの ②町内在住の0歳から18歳(高校3年生相当年齢)の子どもに対し、一人あたり1万円のクオカードを支給 ③クオカード 10千円×10,300人 事務費(郵送料等) 5,066千円 ④町内在住の子ども10,300人	R2.6.1	R2.10.31	107,656	0	90,097	0	17,559	①支給対象者10,281名に対し10,279名に支給(99.98%) 10,000円分×10,279人=102,790,000円分支給 ②「家計の一助となった」「我慢の生活を余儀なくされた子ども達の励みになった」など、コロナ禍において育児に奮闘する家庭から感謝の言葉を多数いただいた。また消費活性化にもつながった。
	2 大学生等応援事業	学校教育課	①学校の臨時休業等で影響を受けたかすやの大学生等を応援するため、経済的支援を行うもの ②町内在住又は親が町内在住の18歳(高校卒業相当年齢)から29歳までの大学、専門学校等に在籍する人に対し、一人あたり1万円のクオカードを支給 ③クオカード 10千円×2,300人 事務費(郵送料等) 2,407千円 ④大学等在籍者2,300人	R2.7.1	R3.3.31	9,473	0	7,928	0	1,545	①大学生等の支給対象者809名に支給 10,000円分×809人=8,090,000円分支給 ②「バイトができない状況でとても有難く受け取りました」「思わぬプレゼントに感動しました」など、感謝の言葉を多数いただいた。ただし、大学生等の正確な人数が把握できないため、対象者を正確に掴めない課題があった。
	3 シニア世代応援事業	介護福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けているシニア世代に対し、経済的支援を行うもの ②町内在住の65歳以上の高齢者に対し、一人あたり1万円の商品券を支給 ③商品券 10千円×8,800人 事務費(郵送料等) 4,949千円 ④町内在住の65歳以上高齢者8,800人	R2.11.1	R3.3.31	92,193	0	77,157	0	15,036	①支給対象者8,708名に対し8,702名に支給(99.93%) 10,000円分×8,702人=87,020,000円分支給 ②「シニア世代に喜びとなるプレゼントでした」「使うのが楽しみ」といった感謝のお手紙やお電話を多数いただいた。また、ギフトカードが使用可能な近隣のスーパー等のチラシを同封し生活必需品の購入に役立つよう案内を行ったことで、地域の消費活性化につながった。
事業者及び医療機関等支援	4 新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業(事業者支援)①	地域振興課	①地域における小規模事業者の事業継続を支援するもの ②福岡県の緊急事態措置による休業等の要請の対象となる町内の小規模事業者に対し、協力支援金(1か月分の家賃の80%補助、20万円を上限)を交付 ③支援金 200千円×500事業所 事務費(振込手数料等) 1,344千円 ④町内500小規模事業者	R2.5.1	R2.11.30	8,042	0	6,730	0	1,312	①申請88件、交付決定77件、交付金額7,519千円(10万円未満:49件、10万円以上20万円未満:21件、20万円:7件) ②福岡県の緊急事態措置による休業等の要請期間中の家賃の一部を補助することで、先行きが見えない状況で不安が募る町内小規模事業者に対して、事業の継続を支援できた。ただし、休業等の要請の対象となる小規模事業者の把握は難しく、対象を正確に掴めない課題があった。
	5 新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業(事業者支援)②	地域振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響で売上が大幅に減少した町内中小企業者等へ応援金を交付し、事業の継続及び雇用の維持を支援するもの ②国の「持続化給付金」又は県の「福岡県持続化緊急支援金」の交付対象である町内の中小企業者等に対し応援金10万円を交付 ③応援金 100千円×1,000事業者 事務費(振込手数料等) 1,945千円 ④町内1,000中小企業者及び小規模企業者	R2.6.1	R3.3.31	71,482	0	59,823	0	11,659	①申請721件、交付決定710件、交付金額71,000千円(100千円×710件) ②売上が大幅に減少した町内中小企業者等に対して応援金を交付することで、事業の継続及び雇用の維持を支援できた。

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	効果検証				
							国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	
6	新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業(事業者支援)③	地域振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも地域経済を支える町内中小企業者等へ応援金を交付し、事業継続の支援及び地域経済の活性化を図るもの ②国の「持続化給付金」及び県の「福岡県持続化緊急支援金」の交付対象外である町内の中小企業者等に対し応援金5万円を交付 ③応援金 50千円×800事業所 事務費(振込手数料等) 196千円 ④町内800中小企業者及び小規模企業者	R2.7.1	R3.3.31	8,119	0	6,795	0	1,324	①申請167件、交付160件、交付金額8,000千円(50千円×160件) ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも地域経済を支える町内中小企業者等に対して応援金を交付することで、事業継続の支援及び地域経済の活性化を図ることができた。
7	新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業(医療機関支援)	健康づくり課	①地域における医療提供体制の確保・維持のため、最前線に対応している医療機関が安心して医療に従事できるよう支援するもの ②医療機関の病床数、診療科に応じて支援金額を分類。病床数(診療科問わず)200床以上200万円、100床以上100万円、100床未満50万円、病床なし(内科・小児科・産科・婦人科)20万円、病床なし(外科・整形外科・眼科・耳鼻科・皮膚科・麻酔科・歯科診療所)10万円 ③200万円×1か所、100万円×1か所、50万円×4か所、20万円×15か所、10万円×28か所 ④町内医療機関49か所	R2.6.1	R2.7.31	10,500	0	8,787	0	1,713	①支給件数 計47 医療機関 200床以上1か所 200万円×1件 100床以上1か所 100万円×1件 100床未満4か所 50万円×4件 病床なし(内科等)20万円×14件 (1医療機関辞退) 病床なし(歯科等)10万円×27件 (1医療機関閉院) ②町内医療機関に対して支援することで、地域医療提供体制確保の一助となった。
8	医療機関感染症予防事業	健康づくり課	①マスク等が不足する状況下において、医療機関にマスク等の資材を配布することで感染症を予防し、医療提供体制を確保するもの ②マスク、消毒液の購入経費 ③マスク(2,750円×82箱)、消毒液(2,090円×200本) 購入計:644千円 ④町内医療機関49か所	R2.5.1	R2.6.30	616	0	515	0	101	①マスク4,000枚、消毒液200本を購入し備蓄分を合わせて、町内医療機関48か所へ配布 ②医療現場での感染症予防に必要な資材不足の解消につながった。
9	介護施設感染症予防事業	介護福祉課	①介護施設にマスク等の資材を配布することで感染症を予防し、介護施設の運営を支援するもの ②マスク、消毒液の購入経費 ③マスク(2,500円×125箱)、消毒液(2,090円×225本) 購入計:783千円 ④町内介護施設32事業所	R2.6.1	R2.6.30	781	0	654	0	127	①マスク9,300枚、消毒液225本等を購入し、町内介護施設32か所へ配布 ②マスク、消毒液が入手困難な時期に配布できたことにより、介護施設における感染症の感染拡大防止を図ることができた。
10	障がい福祉サービス事業所感染症予防事業	介護福祉課	①障がい福祉サービス事業所にマスク等の資材を配布することで感染症を予防し、障がい福祉サービス事業所の運営を支援するもの ②マスク、消毒液、非接触式体温計等の購入経費 ③マスク(825円×256箱)、消毒液(2,090円×320本)、非接触式体温計(13,970円×36個)、ゴム手袋(1,606円×64箱)、ハンドソープ(349円×128本)、ハンドソープ詰替(3,058円×28本、1,624円×8本)、ペーパータオル(1,277円×64箱) 購入計:1,711千円 ④町内事業所34か所	R2.6.1	R2.8.31	1,670	0	1,397	0	273	①マスク12,800枚、消毒液320本、非接触温度計36本、手袋、ハンドソープ等を購入し、町内障がい福祉サービス事業所34か所に配布 ②マスク、消毒液等が入手困難な時期に配布できたことにより、障がい福祉サービス事業所における感染症の感染拡大防止を図ることができた。

事業者及び医療機関等支援

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	効果検証				①事業の成果(数値等) ②事業の効果・評価(課題等)
							国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	
地域経済対策	11 地域経済支援事業①	地域振興課	①新型コロナウイルス感染症収束後の個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るもの ②プレミアム付地域商品券発行事業の拡充(販売総額:3千万円→6千万円、プレミアム率10%→20%) ③販売総額6千万円×10%(町負担分)ー当初販売総額3千万円×7%(当初町負担分) ※残り10%は県負担(当初3%) ④購入を希望する町民	R2.6.1	R3.3.31	3,878	0	3,245	0	633	①販売総額60,000千円に対してプレミアム率20%、商品券発行総額72,000千円、換金額71,735千円(換金率99.63%) ②前年と比較して、プレミアム率を拡充したうえで発行総額を倍増したが、完売し、個人消費の喚起及び地域経済の活性化に寄与した。
	12 地域経済支援事業②	地域振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した町内事業所を支援するとともに落ち込んだ個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るもの ②町内の本事業加盟店で商品を購入した際のレシート5千円を1口として応募、抽選で総額200万円分の商品券が当たる事業(かすやの送って“うレシート”事業)の経費の一部を商工会へ補助金として交付 ③当選者商品券 2,000千円 事務費(郵送料等) 2,000千円 ④本事業に応募する町民及び町内の本事業に加盟する事業者	R2.6.1	R3.3.31	4,000	0	3,348	0	652	①商品券発行総額2,000千円、当選者348名、応募総数約3万通 ②応募総数は3万通を超え大変好評で、商工会には事業者から本事業への加盟希望の問い合わせが多く寄せられた。新たな商品券を発行することで、地域における消費を喚起・下支えし、町内事業所の事業継続等の支援、個人消費の喚起及び地域経済の活性化に寄与した。
学校等支援	13 小中学校遠隔学習機能強化事業	学校教育課	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目のない学習環境を提供するため、タブレット端末を購入し、オンライン学習へ対応できるようにするもの ②タブレット端末購入経費(補助対象外となる地財措置分) ③タブレット端末 50千円×1,984台 ④小学校4校、中学校2校	R2.6.1	R3.3.31	87,356	0	73,108	0	14,248	①タブレット端末2,115台を購入し、小学校4校、中学校2校へ配備 タブレット端末購入費 87,356,131円 ②1人1台のタブレット端末整備により、国が進めるGIGAスクール構想の実現が図られ、オンライン学習等に対応可能な環境を整えることができた。
	14 小中学校GIGAスクール構想促進事業	学校教育課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、学びの保障を図るため、電子黒板等を購入し、GIGAスクール構想に基づくICT環境整備を促進するもの ②大型提示装置(電子黒板)及び実物投影機(書画カメラ)の購入経費。住民の方からの寄附金(1,500千円)及びふるさとづくり寄附金(10,900千円)を一部活用 ③電子黒板 477千円×210台、書画カメラ 53千円×210台 ④小学校4校、中学校2校	R2.11.1	R3.3.31	63,063	0	42,378	12,426	8,259	①電子黒板及び書画カメラ210台を購入し、小学校4校、中学校2校へ配備 電子黒板及び書画カメラ購入費 63,063,000円(うち住民からの寄附金 1,526,000円、ふるさとづくり寄附金 10,900,000円) ②書画カメラで教員の資料やタブレット内の子どもの意見等を拡大表示することで3密対策を図ることができた。また、電子黒板の活用で授業の準備に要する時間を短縮することができ、授業時間を有効に利用することができた。
	15 小中学校施設感染症予防事業①	学校教育課	①学校施設にマスク等の資材を配布することで感染症を予防するもの ②マスク、消毒液等の購入経費 ③マスク(60円×72,000枚)、消毒液(13,200円×2本×10月×6校)、液体せっけん(3,740円×5個×10月×6校)、液体せっけん容器(400円×340個)、フェイスシールド(500円×5,500人) 購入計:9,912千円 ④小学校4校、中学校2校	R2.6.1	R3.3.31	7,169	0	6,000	0	1,169	①学校施設での新型コロナウイルス感染症対策として、マスク、消毒液、非接触型体温計、ペーパータオル等の消耗品を購入し、小学校4校、中学校2校へ配布 ②感染症対策用品が入手困難な時期に配布することにより、児童生徒が安心して学習できる環境を提供することができた。

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	効果検証				①事業の成果(数値等) ②事業の効果・評価(課題等)
							国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	
学校等支援	16 小中学校施設 感染症予防事業②	学校教育課	①学校施設のトイレ、洗面所等における水栓を改良することで感染症を予防するもの ②水栓のレバー式ハンドルへの取替経費 ③水栓レバー取替 レバー(842円×1,227個)、節水コマ(512円×322個)、レバー工賃(248円×1,167個)、節水コマ工賃(2,063円×322個)、管理費(830,400円) ④小学校4校、中学校2校	R2.6.1	R3.3.31	2,738	0	2,291	0	447	①水栓レバー取替 小学校4校:730か所 中学校2校:397か所 ②ハンドル式からレバー式に取り替えることにより、手で握ることなく蛇口を開閉でき、感染症の予防につながるとともに児童生徒の意識付けにもつながった。
	17 小中学校修学旅行 感染症予防事業	学校教育課	①小中学校の修学旅行におけるバス内の3密を避けるため、バスの台数を増やすもの ②バス借上経費(1クラス1台→2台) ③275,670円×4クラス×2小学校、300千円×4クラス×2小学校、225千円×6クラス×2中学校 ④小学校4校、中学校2校	R2.9.1	R3.1.31	5,752	0	4,814	0	938	①小学校4校で16台、中学校1校(粕屋中学校は修学旅行延期)で6台のバスを借上げ。 小学校バス借上料 4,393,480円 中学校バス借上料 1,358,160円 ②1台の乗車人数が半数となったため密にならず、児童生徒教職員が安心して修学旅行に参加することができた。
	18 学童保育施設 感染症予防事業	学校教育課	①学童保育施設にマスク等の資材を配布することで感染症を予防するもの ②マスク、消毒液等の購入経費 ③マスク(60円×40,000枚)、消毒液(13,200円×10月×4か所)、液体せっけん(3,740円×10月×4か所)、フェイスシールド(500円×50人) 購入計:3,103千円 ④学童保育施設4か所	R2.6.1	R3.3.31	2,046	0	1,712	0	334	①学童保育施設での新型コロナウイルス感染症対策として、マスク、消毒液、非接触型体温計、ペーパータオル等の消耗品を購入し、学童保育施設4か所へ配布 ②感染症対策用品が入手困難な時期に配布することにより、児童・保護者が安心して保育できる環境を提供することができた。
公共施設 感染対策	19 公共施設 感染症予防事業①	健康づくり課	①町主催の行事実施時にマスク等を準備することで感染症を予防するもの ②マスク、消毒液の購入経費 ③マスク(2,750円×100箱)、消毒液(2,090円×300本) 購入計:902千円 ④町民、町職員	R2.5.1	R2.9.30	891	0	746	0	145	①アルコール消毒液や非接触型体温計、簡易防護服等を購入し、日常的な公共施設での感染対策及び町主催行事実施時の感染対策として使用。 ②公共施設内や町主催行事実施時における感染症の感染拡大防止を図ることができた。
	20 公共施設 感染症予防事業②	総務課 子ども未来課 介護福祉課 健康づくり課 社会教育課	①公共施設のトイレ、洗面所等における水栓を改良することで感染症を予防するもの ②水栓のレバー式ハンドルへの取替経費及びソープディスペンサーの設置経費 ③水栓レバー取替 材料・工賃(1,221円×347個)、管理費(8,250円×14か所) ソープディスペンサー設置 本体(2,200円×142個)、補充用3,388円×20個) ④公共施設14か所	R2.6.1	R3.3.31	919	0	768	0	151	①水栓レバー取替、ソープディスペンサー及び便座除菌用ディスペンサー設置 庁舎:26か所 保育所、幼稚園:205か所 隣保館:19か所 福祉センター:25か所 健康センター:6か所 総合体育館:41か所 ②水栓ハンドルのレバー式への取替やソープディスペンサー等の設置により、感染症の予防につながった。また、保育所・幼稚園では、園児への手洗い慣行の指導がしやすくなった。
	21 図書館 感染症予防事業	社会教育課	①図書館の空調設備を改修することで換気機能を強化し、感染症を予防するもの ②図書館空調換気設備改修工事費 ③視聴覚室工事費 8,360千円 ④図書館1か所	R2.7.1	R3.3.31	7,962	0	6,663	0	1,299	①図書館視聴覚室空調換気設備改修工事費 7,961,800円 ②空調換気設備の改修により、換気機能が強化され、感染リスクが低下し、利用者の安全性が向上した。

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	効果検証				
							国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	
公共施設感染対策	22 社会教育施設 感染症予防事業	社会教育課	①社会教育施設の空調設備を改修することで換気機能を強化し、感染症を予防するもの ②生涯学習センター空調換気設備改修工事費。文化芸術振興費補助金(10,000千円)を活用し、町負担分に交付金を充当 ③多目的ホール工事費 29,240千円 ④生涯学習センター1か所	R2.6.1	R3.3.31	26,182	10,000	13,543	0	2,639	①生涯学習センター多目的ホール空調換気設備改修工事費 26,182,200円(うち国庫補助金10,000,000円) ②空調換気設備の改修により、換気機能が強化され、感染リスクが低下し、利用者の安全性が向上した。
	23 総合体育館 感染症予防事業	社会教育課	①総合体育館の空調設備を改修することで換気機能を強化し、感染症を予防するもの ②総合体育館空調換気設備改修工事費 ③管理棟工事費 35,959千円 プール棟工事費 20,647千円 ④総合体育館1か所	R2.7.1	R3.3.31	47,300	0	39,585	0	7,715	①総合体育館管理棟及びプール棟空調換気設備改修工事費 47,300,000円 ②空調換気設備の改修により、換気機能が強化され、感染リスクが低下し、利用者の安全性が向上した。
その他	24 災害避難場所 感染症予防事業	協働の まちづくり課	①災害避難場所の衛生環境を保つため、パーティション等の資材を購入するとともに保管のための防災倉庫を設置するもの ②パーティション、消毒液、非接触式体温計等の購入経費及び防災倉庫設置工事費。防災倉庫設置に地方債を活用 ③パーティション(19,602円×300個、10,758円×200個)、消毒液(2,750円×200本)、非接触式体温計(9,900円×50個)、防護服(990円×500着)、保護メガネ(1,980円×150個) 購入計:9,870千円 防災倉庫設置工事費 4,000千円 ④避難者及び災害避難場所運営事務従事者	R2.6.1	R2.12.31	10,890	0	7,273	2,200	1,417	①段ボールベッド694個、段ボールパーティション681個、その他非接触型体温計や消毒液等を購入し、防災倉庫を役場敷地に設置 防災倉庫設置工事費 2,293,236円(うち起債額2,200,000円) ②令和2年9月6日から7日にかけての台風第10号のため、町内4か所を自主避難所として開設し、避難所におけるコロナウイルス感染症対策として、段ボールパーティション181個・段ボールベッド194個を設置し、感染者を出すことなく運営することができた。
	25 公民館活動 感染症予防事業	社会教育課	①公民館に消毒液等の資材を配布することで感染症を予防し、公民館活動を支援するもの ②消毒液、ゴム手袋、ペーパータオル等の購入経費 ③消毒液(715円×2本×24公民館、780円×2本×24公民館)、容器(440円×2本×24公民館)、ゴム手袋(878円×2箱×24公民館)、ペーパータオル(99円×30箱×24公民館) 購入計:207千円 ④町内公民館24か所	R2.6.1	R2.8.31	178	0	149	0	29	①消毒液、ペーパータオル、ゴム手袋等を購入し、町内公民館24か所へ配布 ②消毒資材の配布により感染対策が徹底され、公民館における感染症の感染拡大防止を図ることができ、公民館事業の継続につながった。
	26 社会スポーツ団体・文化団体 感染症予防事業	社会教育課	①社会スポーツ団体及び文化団体に消毒液等の資材を配布することで感染症を予防し、スポーツ・文化活動を支援するもの ②消毒液、ゴム手袋等の購入経費 ③消毒液(715円×2本×160団体、780円×2本×160団体)、容器(440円×2本×160団体)、ゴム手袋(878円×2箱×160団体) 購入計:901千円 ④町内社会スポーツ団体147団体・文化団体13団体	R2.6.1	R2.11.30	728	0	609	0	119	①消毒液、ペーパータオル、ゴム手袋等を購入し、町内社会スポーツ団体147団体、文化団体13団体へ配布 ②スポーツ団体・文化団体ともに配布したものを使用して活動が行われることで、感染防止対策になった。また、ウィズコロナでの活動に必要なものとして団体が認識をした。

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象	事業開始	事業完了	交付対象事業費	効果検証				
							国庫補助額	交付金充当額	地方債その他	一般財源	
その他	27 お家で読書推進事業	社会教育課	①新型コロナウイルス感染症による外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとするため、図書館の蔵書を増やすもの ②図書・視聴覚資料購入経費 ③図書 2,000円×800冊 視聴覚資料 20,000円×20点 ④図書館利用者	R2.6.1	R2.12.31	1,998	0	1,672	0	326	①図書795冊、視聴覚資料54点、パネルシアター9点を購入 ②「おうちで読書コーナー」「おうちで視聴コーナー」を目立つ場所に設置することで、多くの利用者への貸出につながった。また、ステイホームの呼びかけに役立った。
合計						583,582	10,000	467,787	14,626	91,169	